

講師選定基準確認表

科目・項目	介護福祉士③	介護職員基礎研修 課程修了者③	実務者研修修了者③	訪問介護員養成研修 1級課程修了者③	介護支援専門員③	社会福祉士③	保健師・看護師③ (在宅・施設福祉サービス経験者)	教員	高等学校教員 (福祉科免許)				
1 職務の理解	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(1)多様なサービスの理解 (石田 安広)	○	○	○	○	○	○	○	○	●				
(2)介護職の仕事内容や働く現場の理解 (鈴木 千恵子)	○	○	○	●	○	○	○	○	○				
2 介護における尊厳の保持・自立支援	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(1)人権と尊厳を支える介護 (森 美樹)	○	○	○	○	○	●	○	○	○				
(2)自立に向けた介護 (石田 安広)	○	○	○	○	○		○	○	●				
3 介護の基本	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(1)介護職の役割、専門性と多職種との連携 (永井 貴大)	●	○	○	○	○		○	○	○				
(2)介護職の職業倫理 (永井 貴大)	●	○	○	○	○		○	○	○				
(3)介護における安全の確保とリスクマネジメント (廣川 宗之)	●	○	○	○	○		○	○	○				
(4)介護職の安全 (廣川 宗之)	●	○	○	○	○		○	○	○				

※注 資格名下の③は、3年以上の実務経験年数のこと。

講師選定基準確認表

科目・項目	介護福祉士③	介護職員基礎研修 課程修了者③	実務者研修修了者③	訪問介護員養成研修 1級課程修了者③	介護支援専門員③	社会福祉士③	保健師・看護師③ (在宅・施設福祉サービス経験者)	教員	高等学校教員 (福祉科免許)	行政職員	リハビリテーション専門医	理学療法士③ 作業療法士③	医療系職種の者③
4 介護・福祉サービスの理解と医療との連携	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(1)介護保険制度 (石田 安広)	○				○	○	○	○	●	○			
(2)医療との連携とリハビリテーション (齋藤 奈樹・門馬 君江)								○			○	●	●
(3)障がい者自立支援制度及びその他制度 (鎌田 道子)	○				○	○	○	○	●	○			
5 介護におけるコミュニケーション技術	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(1)介護におけるコミュニケーション (鎌田 道子)	○	○	○	○	○		○	○	●				
(2)介護におけるチームのコミュニケーション (平井 明仁)	●	○	○	○	○		○	○	●				

※注 資格名下の③は、3年以上の実務経験年数のこと。

講師選定基準確認表

科目・項目	介護福祉士③	介護職員基礎研修 課程修了者③	実務者研修修了者③	訪問介護員養成研修 1級課程修了者③	精神科医	精神保健福祉士③ 臨床心理士③	保健師・看護師③ (在宅・施設福祉サービスマネージャー)	教員	高等学校教員 (福祉科免許)	医師	保健師・看護師③	認知症介護実践者 研修修了者③	
6 老化の理解	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(1)老化に伴うこころとからだの変化と日常生活 (丹治 早苗)								○		○	●		
(2)高齢者と健康 (丹治 早苗)								○		○	●		
7 認知症の理解	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(1)認知症を取り巻く状況 (鎌田 道子)	○	○	○	○	○		○	○	●			○	
(2)医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理 (門馬 君江)								○		○	●		
(3)認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活 (鎌田道子)	○	○	○	○	○		○	○	●			○	
(4)家族への支援 (永井 貴大)	●	○	○	○	○		○	○	○			○	
8 障がいの理解	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(1)障がいの基礎的理解 (三嶋 富佐子)								○		○	●		
(2)障がいの医学的側面、生活障がい、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識 (三嶋 富佐子)								○		○	●		
(3)家族の心理、かかわり支援の理解 (平井 明仁)	●	○	○	○		○	○	○	●				

※注 資格名下の③は、3年以上の実務経験年数のこと。

講師選定基準確認表

科目・項目	介護福祉士③	介護職員基礎研修 課程修了者③	実務者研修修了者③	訪問介護員養成研修 1級課程修了者③	保健師・看護師③ (在宅・施設福祉サービスマ経験者)	教員	高等学校教員 (福祉科免許)	精神保健福祉士③	臨床心理士③ (家庭科免許)	高等学校教員 ③	理学療法士③	作業療法士③	福祉住環境コーディネーター 2級以上・福祉用具専門相談員
9 ところとからだのしくみと生活支援技術	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(1)介護の基本的な考え方 (廣川 宗之)	●	○	○	○	○	○	○						
(2)介護に関するところのしくみの基礎的理解 (廣川 宗之)	●	○	○	○	○	○	○	○					
(3)介護に関するからだのしくみの基礎的理解 (石田 安広)	○	○	○	○	○	○	●						
(4)生活と家事 (鎌田 道子)	○	○	○	○	○	○	●		●				
(5)快適な居住環境整備と介護 (廣川 宗之・阿部真史・富田武泰・紺野さおり・齋藤 奈樹)	●	○	○	○	○	○	○				●	○	○
(6)整容に関連したところとからだの しくみと自立に向けた介護 (廣川宗之・阿部真史・富田武泰(補)・紺野さおり)	●	○	○	○	○	○	○						
(7)移動・移乗に関連したところと からだのしくみと自立に向けた介護 (大野 哲・和光智洋・小松俊也 齋藤奈樹・平井明仁・永井貴大)	●	○	○	○	○	○	●				●		

※注 資格名下の③は、3年以上の実務経験年数のこと。

講師選定基準確認表

科目・項目	介護福祉士③	介護職員基礎研修 課程修了者③	実務者研修修了者③	訪問介護員養成研修 1級課程修了者③	保健師・看護師③ (在宅・施設福祉サービスマネージャー経験者)	教員	高等学校教員 (家庭科免許) 高等専門学校教員 (福祉科免許)	栄養士・管理栄養士③	歯科医師・歯科衛生士 (口腔ケアのみ)	介護支援専門員③		
9 ころとからだのしくみと生活支援技術	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(8)食事に関連したころとからだのしくみと自立に向けた介護 (大野哲・和光智洋・小松俊也)	●	○	○	○	○	○	○	○	○			
(9)入浴、清潔保持に関連したころとからだのしくみと自立に向けた介護 (大野哲・和光智洋・小松俊也)	●	○	○	○	○	○	○					
(10)排泄に関連したころとからだのしくみと自立に向けた介護 (大野哲・和光智洋・小松俊也)	●	○	○	○	○	○	○					
(11)睡眠に関するころとからだのしくみと自立に向けた介護 (平井明仁・鎌田道子(補))	●	○	○	○	○	○	○					
(12)死にゆく人に関するころとからだのしくみと終末期介護 (鈴木千恵子・鎌田道子(補))	○	○	○	●	○	○	○					
(13)介護過程の基礎的理解 (鈴木千恵子)	○	○	○	●	○	○	○					
(14)総合生活支援技術演習 (石田 安広 ・ 鎌田 道子(補))	○	○	○	○	○	○	●					
10 振り返り	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(1)振り返り (石田 安広)	○	○	○	○	○	○	●			○		
(2)就業への備えと研修修了後における継続的な研修 (鎌田道子・石田安広(補))	○	○	○	○	○	○	●			○		
修了評価 (鎌田 道子・石田 安広)	○	○	○	○	○	○	●			○		

※注 資格名下の③は、3年以上の実務経験年数のこと。